

# ブルーライズ野幌

## ～定期巡回随時訪問介護事業所です～

皆さん、こんにちは！夏なのだから当たり前ですが、毎日暑いですね！日本中見渡しますと、群馬県桐生市、東京都八王子市などでは摂氏40℃に迫る気温が観測され、下咽頭地方を中心に日本中が、うだるような暑さに四苦八苦しているようです。

一方、先月の集中豪雨により九州地方や東北地方の被害に加え、今月は東海地方、中国地方等で、台風の通過などにより河川が氾濫するなど大きな被害をもたらしています。酷い河川の氾濫の映像を観ながら、他人の空事ではないことを入居者の方々から聞かれておりました。



台風や集中豪雨により東北、東海、九州地方に大きな被害がもたらされた。

と言いますのも、ブルーライズ野幌のある江別市の歴史を紐解きますと、今日の繁栄には「川」との関係が切っても切れないものだからです。河川を中心に都市として成立してきたと言っても過言ではありません。

江別市を通過する石狩川は、日本屈指の長さを誇ります。北、東、南から流れる小川と繋っており、石狩や月形など、さまざまな街からものが運ばれ、運んでいました。川では、「蒸気船」が定期便としてしており、石狩海岸まで4時間かかっていたそうです。



江別市は水運の街として栄えてきた

水害とは切っても切れない関係の土地柄であるため、同施設でも、特に水害に対する対策を講じながら、ご利用者の皆様の暮らしに安心感を感じて頂ける準備も進めています。

ブルーライズ野幌は4階建てとなっており、そこには70名の入居者の皆様と沢山の職員が日々働いています。避難物資の備蓄などにも力を入れて参ります。

緊急時には人々にとっては希望の光になる避難物資や避難計画ですが、普段は人々の記憶からは蚊帳の外、気にされることは殆どありません。



入居者一人ひとりが前  
向きな人生を創造出来  
るようサポート

入居者の皆様にとりまして、生活をする上でベースとなる部分、食事、排泄など「生理的欲求」、歩行のサポートなど「安全性欲求」を陰ながらサポートする事業所が「定期巡回随時訪問介護事業所」となります。

従来の訪問介護とは異なり、24時間サービス対応させて頂くこと、オペレーターを呼び出して頂ければ随時介護員が対応することが可能であり、一ヶ月の料金は定額というメリットが御座います。

2F, 3Fには35席提供できる大きな食堂があり、毎日利用者の皆様同士、定期巡回介護職員も一緒になってコミュニケーションを図ったり、オセロ、花札などのゲームを楽しみながら皆様前向きに一日一日を明るく過ごされています。

今後は、具体的な活動内容について皆様に発信して参りますので、是非とも楽しみにお待ちくださいね！

